

姉妹都市提携協定締結

現地時間1月19日（日本時間20日）に、フェロー諸島の町、クラクスヴィークと姉妹都市提携協定を締結しました。

フェロー諸島は、ノルウェーとアイスランドの間に位置するデンマークの自治領です。主な基幹産業は漁業であり、太地町と共通しています。

両町は、持続的な海洋生物資源利用の伝統を有する共同体として永続的な友好関係を確立することで合意し、今回の締結に至りました。（→4ページ）

目次

トピックス	2
お知らせ	3
特集	4
住民福祉課便り	6
くじらの博物館便り	8
保健衛生関係行事予定	10



1/9(火) **キノピー教室**

太地こども園において、子どもたちに森林等への理解と関心を深めてもらうための教室、「キノピー教室」が開催されました。

会場にキノピー（紀の国ふるさとづくりマスコットキャラクター）とゴン太が登場すると、子ども達は大喜びでした。

子どもたちは、時折投げかけられる質問に元気よく答えながら、紙芝居を通して楽しく森林等の役割を学んでいました。

2/4(日) **駅伝大会**

太地町内において、第8回くじら浜公園駅伝大会が開催されました。

鯨のしっぽ噴水前からスタートし、5人でたすきを繋いで、町内を一周しました。

寒い中での開催となりましたが、49チームが参加し、白熱したレースを見せてくれました。

会場では、選手や観客等に豚汁や鯨汁が振る舞われました。



(完成予想図)

こども園の建設が進められています

老人ホーム「南紀園」の隣に、太地こども園の建設が進められています。

同園では、新たに0歳児保育が始まります。

また、ランチルームでは従来の昼給食に加えて、朝給食制度の導入を検討しています。そのほか、室内に置かれたプールや、太陽の光が降り注ぐ自然豊かな運動場など、大変恵まれた環境の園になる予定です。

開園は、本年4月の予定です。

太地町 生き生き情報コーナー

お知らせ

自衛官等募集案内

受検種目	応募資格	受付	試験日	試験会場	採用予定時期
自衛官候補生	18歳以上27歳未満の男子	3月16日まで	平成30年3月17日(土)	和歌山市内 ※細部はお問合せください。	平成30年4月頃
一般曹候補生	18歳以上27歳未満の男女	5月1日まで	平成30年5月26日(土)	東牟婁郡管内 ※細部はお問合せください。	平成31年4月頃
幹部候補生	22歳以上26歳未満の者(20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含))、修士課程修了者等(見込含)は、28歳未満 ※年齢はH31.4.1現在	5月1日まで	【一般】 1次 平成30年5月12日(土) 【パイロット】 1次 平成30年5月13日(日)	和歌山市内及び全国各都道府県 ※細部はお問合せください。	平成31年4月頃
予備自衛官補 ※自衛官ではありません	18歳以上34歳未満の男女 ※年齢はH30.4.1現在	4月6日まで	4月中旬	和歌山市内 ※細部はお問合せください。	平成30年7月頃

※お問合せは、自衛隊新宮地域事務所 電話 0735-21-3449 (FAX 兼)

お知らせ

広報たいじ2月号掲載「和歌山大学南紀熊野サテライト受講生募集」の内容変更

広報たいじ2月号に掲載しておりました「和歌山大学南紀熊野サテライト受講生募集」について、一部変更がありました。都合により、講義「世界農業遺産」は受講不可となりました。ご了承ください。

お知らせ

平成29年度移動県民相談の開催について

日 時 平成30年3月14日(水) 午後1時から午後4時まで

場 所 東牟婁振興局 (新宮市緑ヶ丘2丁目48)

内 容 弁護士及び県民相談員による法律相談、行政相談、その他一般相談

予約受付 平成30年2月28日(水) から東牟婁振興局総務県民課へ電話予約(☎0735-21-9607)、先着9名

そ の 他 相談に来られる際、参考資料等がございましたらご持参ください。

お知らせ

全国瞬時警報システム(Jアラート)の全国一斉情報伝達試験について

全国瞬時警報システム(Jアラート)とは、緊急時に町の防災行政無線を使うことにより、国からの緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

平成30年3月14日(水)午前11時に、Jアラートの情報伝達試験を実施いたします。防災行政無線を通じ、以下の内容の放送がありますので、ご承知おきください。

～チャイム～

「これは、Jアラートのテストです。」(3回繰り返します。)

「こちらは太地町です。」

～チャイム～

クラクスヴィークと姉妹都市提携協定締結

現地時間1月19日（日本時間20日）、フェロー島の町、クラクスヴィーク町と姉妹都市提携協定を締結しました。

今回の締結について、町長は、「太地町とクラクスヴィーク町は、太平洋と大西洋という異なる海に面しております。しかしながら、両町の先人たちは、生きんが為に海洋生物資源に依存、生活し、また、お互いを助け合う共同体としての精神を有してきました。このことは、両町に今もなお、脈々と受け継がれております。この共通項を活かし、今後姉妹都市として交流を行い、互いに発展していきたいと考えております。」とコメントしました。

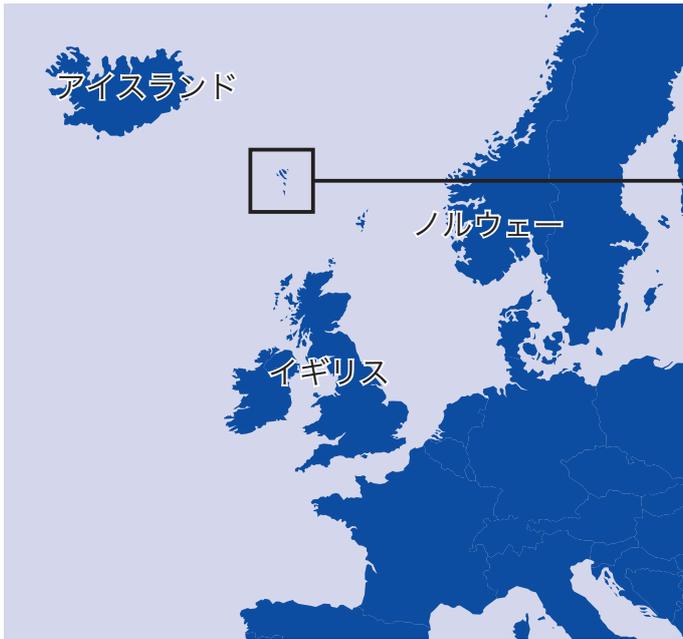
クラクスヴィーク町のヨグバン・スコアハイム町長のコメントは以下の通りです。

「これから果物が熟すように我々の友情も育ててまいりましょう。友情とはどういうことでしょうか。ビジネスや観光、様々な分野での交流、あるいはお互いの文化や歴史を尊重・尊敬することもそうです。我々は、海を隔てた非常に遠い場所に位置しています。しかし、お互いが歴史的に海洋生物資源に依存してきたことについてはとても理解しています。我々は、非常に似通った部分もありますが、異なっている部分もたくさんあります。だからこそ我々が知り合うことが非常に興味深いことなのです。クラクスヴィークを代表して、これから将来にわたってよい友達になることを願っています。我々の友情というものは、非常に豊かになるものと確信しております。」



協定書にサインする両町長

☆フェロー諸島並びにクラクスヴィーク町の位置☆



フェロー諸島

☆フェロー諸島並びにクラクスヴィーク町について☆

- ・フェロー諸島の人口→約50,000人
面積→1,399 km²
- ・クラクスヴィーク町の人口→5,113人 (平成30年1月18日現在)
※フェロー諸島の中で人口が2番目に多い町
面積→72 km²

フェロー諸島の風景



夏



冬

郷土料理など



クジラ料理



サーモン料理



住民福祉課だより

太地中学校で認知症サポーター養成講座を開催しました

1月23日に太地中学校で、認知症の人とその家族を地域で支える「認知症サポーター養成講座」を開催し、中学2年生26名の方に受講していただきました。

地域包括支援センター職員による認知症についての話の他、キャラバン・メイトの山田^{やまだ}てるみさん、堤^{つみたまこ}珠子さん、和田^{わだちあき}千明さんと、太地中学校の田中^{たなかりな}里奈先生らによる認知症の人と家族の日常をテーマにした寸劇などを交えて、認知症の人や家族の気持ちを考えてもらったり、もし自分達だったら何ができるかななどを、グループで話し合ってもらいました。生徒の皆さんからは、「(何回も同じことを聞かれても)嫌がらず何度でも優しく同じように答える」「一緒に病院に行く」「『おばあちゃん大好きだよ』と伝える」などの意見が挙がりました。

受講後の感想では、「認知症になっても嬉しいとか悲しいとかの感情はおぼえているということを知り、やさしく接しようと思った」「病気だからって避けたりせず、丁寧に接する」「今日わかったことを家族やいろんな人に広げたい」「町で会った高齢者やいろんな人達にあいさつしたり、会話するようにしていきたいと思った」など、たくさんのご感想をいただきました。

担任の長尾^{ながおけいすけ}慶輔先生は「『おばあちゃん、大好きだよ』と伝えることはとても大切なこと。どんな人に対しても思いやりの心を持ち続けてほしい。認知症サポーターとして学んだことを、帰ってからいろんな人に伝えてほしい。その人達もきっと他の人に伝えてくれる。そしてまた他の多くの人へと、生徒のみんなから思いやりの心が広がっていく。」と生徒の皆さんに呼びかけました。



▲認知症サポーターの証『オレンジリング』を身に着けた太地中学校2年生の皆さん

みんなで実践！健康づくり運動ポイント事業 ～めざせ！1日8,000歩～

県民の皆さんに楽しみながら運動習慣の定着を目指していただくことを目的に、昨年10月から『健康づくり運動ポイント事業』を実施しています。

健康づくり運動ポイント事業にご登録いただき、スマートフォンアプリをご利用いただくと、自動的に歩数がカウントされ、より簡単にご自身の運動管理ができます。

※すでに『健康づくりポイント事業』にご登録いただいている方は、発行済みのID・パスワードご使用いただけます。
詳しくは、専用サイト「わかやま健康ポイント」をご覧ください。

<http://kenkou-wakayama.jp/>

QRコード

(iPhone 端末)



(Android 端末)



和歌山県 PR キャラ『きいちゃん』

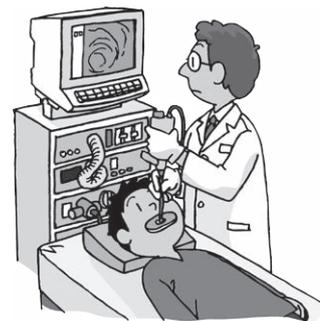
お問い合わせ 和歌山県庁健康推進課 (073-441-2656)

平成30年度からの胃がん検診について

がん検診は「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針」に基づき実施しています。

平成28年2月に指針が一部改正されたため、平成30年度からの胃がん検診を下記のとおり変更します。

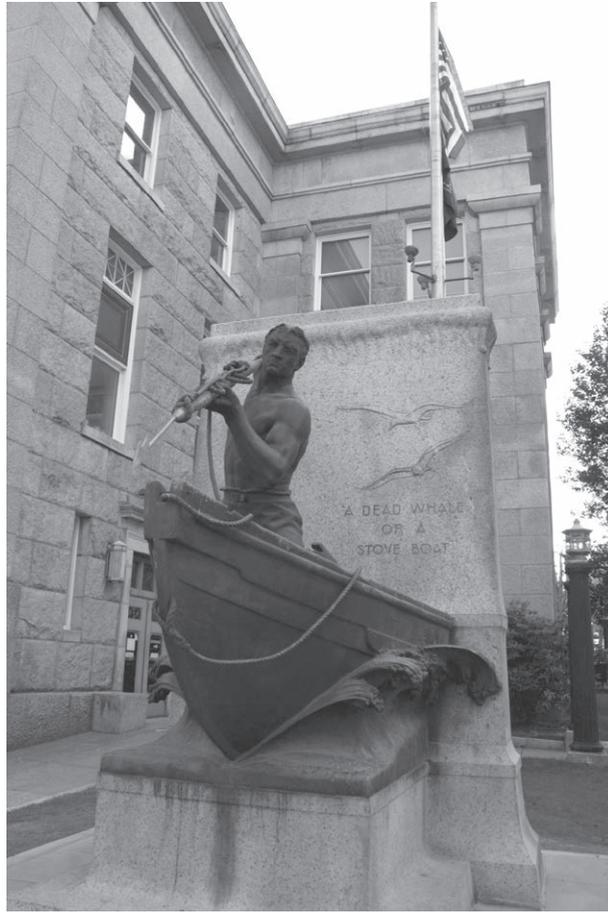
	平成29年度まで	平成30年度から
対象年齢	40歳以上	50歳以上
検診間隔	1年に1回 (但し、胃内視鏡検査は2年に1回)	2年に1回



※詳細については、回覧にてお知らせします

住民福祉課だよりに関するお問い合わせは

太地町役場 住民福祉課 TEL 0735-59-2335 まで



「死んだクジラ、さもなくば壊れたボート」

A Dead Whale or a Stove Boat

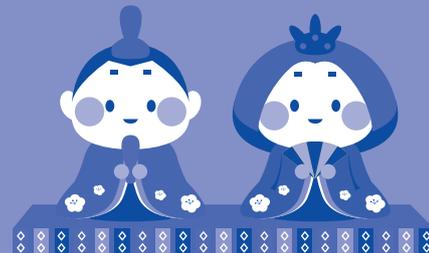
アメリカ捕鯨産業の中心地、米国マサチューセッツ州ニューベッドフォードは、19世紀中頃の最盛期にはアメリカで最も裕福な都市であったといわれている。当時、世界中の海でクジラを追うおよそ900隻の捕鯨船のうち、700隻を超える船がアメリカ東海岸の都市を、そのうちおよそ300隻の船がニューベッドフォードを母港としていたので、捕鯨船が世界中の海から持ち帰る鯨油はニューベッドフォードの港に集められ、それが膨大な利益を生んでニューベッドフォードを潤した。

ニューベッドフォードのダウンタウンにある市庁舎として隣の公共図書館が、19世紀に建てられたそのままの姿で現在も使われているのは、当時の市民がそれらの建設に潤沢な資金を投じて、一世紀という時間を超えても廃れることのない威容をそれぞれの建築に与え

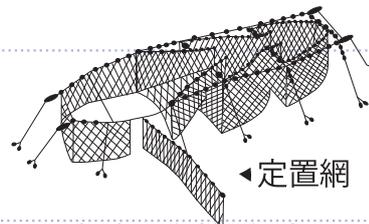
たからである。

図書館の前に1913年に建立された「鯨捕りの銅像」の背後に立つ石壁には、「死んだクジラ、さもなくば壊れたボート」という、ハーマン・メルヴィルも『白鯨』の中で使った有名な慣用句が彫り込まれている。クジラにボートを壊されて、海の藻屑と消えなければ全力でクジラに挑まなければならない、つまり「殺すか殺されるか」という意味で、鯨捕りの必死の覚悟を表現した言い回しである。

ボートと一体化したかのように舳先に立つ鋸打ちは鬼の形相で鋸先をクジラに向ける。銅像の台座には、寄贈者が以下の言葉を刻んでいた。「その腕前、不屈の精神、そして勇気によってニューベッドフォードの名を津々浦々に知らしめた鯨捕りたちに敬意を表す。」



太地水産共同組合の見学



◀ 定置網

「くじら学習」における水産業学習の授業の一環として、2月2日に、太地小学校5年生と一緒に「太地水産共同組合」事務所に伺いました。到着すると、事務所の方に元気にあいさつをして、さっそく室内へ。国の登録有形文化財にもなっている建物内で、事務所を見学しました。1階の欄間には、定置網の主要漁獲種類であるブリとサワラが彫り込まれており、「あそこに魚がおる!」と一生懸命観察してくれました。

次に、実際に定置網の模型を見ながら、どのように魚を獲る漁法なのかを勉強します。定置網は、大きな網の漁具を海中に固定して、その中に入った魚を漁獲する方法です。積極的に魚を獲る漁業ではなく、網の奥に入り込んだ魚を「戻さない」ように工夫が凝らされた「待ちの漁業」です。普段見ることのできない網の構造を実際に模型で見て、どのような経路を経て魚が奥へ入るのか、また戻さない仕掛けとは何か?を勉強し、資源に優しいと言われる定置網漁業の利点と問題点をみんなで考えました。また、太地で行われる水産業や漁業について、「太地で操業されている漁業について、どんな種類を知っているかな?」という問いには、「貝とり」や「ヒジキ刈り」、「釣り」などの声があがりました。お父さんやお祖父さんが漁業をしているという人もいて、釣りで使用するルアーに興味深そうに観察してくれました。最後に、定置網で漁獲される魚介類のうち、食卓にもよく上がるものを、カードゲームをしながら勉強しました。定置網では、アジ、イワシ、サバ、スルメイカ、サワラなどをはじめとした沢山の魚介類が獲れます。なかなか一尾まるごと見ることのない「サワラ」や「シイラ」は、見当がつきにくい子も多いようでした。しかし、「体に点々がたくさんあり、しっぽが大きい魚」などヒントを出していくと、考えながらカードを選んでくれました。

今回も、太地水産共同組合様には、見学の快諾をはじめ、漁具の写真などもご用意頂き、全面的にご協力を頂きました。この場をお借りしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



▲ 定置網の模型を見ながら、勉強中。



▲ おさかなカードでゲーム。魚の名前、わかるかな?

《保健衛生関係 3月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
3月 7日 (水)	ちびっ子ひろば	9:30～11:00	ふれあいルーム

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
3月 14日 (水)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30～11:30	公 民 館
		13:00～13:30	平見集会所
		13:45～14:15	老人憩の家
		14:30～15:00	寄水集会所
3月 26日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	15:00～15:30	森浦集会所
3月 28日 (水)	乳幼児健康相談	10:00～11:30	多目的センター

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
3月 5日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	東新集会所
3月 19日 (月)			
3月 12日 (月)	なかよし体操	13:30～15:00	森浦集会所
3月 26日 (月)			

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
3月 1日 (木)	10か月児健診	9:00～9:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター
3月 22日 (木)	4か月児健診	9:00～9:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター

「普段は聞こえない日本語の声援が楽しかった。」と笑顔で答えてくれました。

地元白馬での大歓声を受け、3位、W杯6連続の表彰台に立ちました。



が優勝、W杯通算14勝、4連勝を達成。1シーズン自己最多となる5勝目記録しました。



2月2日～4日にかけて、白馬村では15季ぶりとなるW杯「2018 FIS ノルディックコンバインド ワールドカップ白馬大会」が開催され、白馬村出身の渡部暁斗・善斗選手を含む平昌五輪代表選手らが参戦しました。個人第13戦(第1日目)では、平昌五輪代表で個人総合首位の渡部暁斗選手

2018 FIS ノルディックコンバインド ワールドカップ 白馬大会

住民基本台帳
(平成30年1月末日現在)
総人口 3,188人
男 1,446人
女 1,742人
世帯数 1,625世帯
(前月比: 総人口 6人減
世帯数 5世帯減)

飼い犬・飼い猫のフンの後始末は
飼い主が責任を持って行いましょう。
また、飼い猫以外には餌を与えないでください。

役場 住民福祉課

